

## 宿泊約款

ホテルの公共性とお客様の安全かつ快適なご宿泊を確保するため、下記の規則をお守りいただくことになっております。この規則をお守りいただけないときは、ご宿泊のご継続および館内施設のご利用をお断りさせていただくこともあります。また、館内の設備・備品等を破損した場合は費用をご負担いただく場合がございます。

### 記

- (1) 客室を許可なしに宿泊以外の目的にご使用にならないでください。
- (2) 廊下または客室内で、暖房用または炊事用の火気をご使用にならないでください。
- (3) 火災防止のため、ベッドの中、禁煙室、その他火災の発生しやすい場所で喫煙なさないでください。
- (4) 外来客を客室内に招いて諸設備および諸物品を使用させたりしないでください。
- (5) 館内および客室内の備品をみだりに所定の場所から移動なさないでください。
- (6) 館内および客室内の器具・備品の現状を許可なしに変更したり手を加えたりなさないでください。
- (7) 館内に次のようなものをお持込みにならないでください。
  - イ 動物 鳥類等
  - ロ 悪臭を発するもの
  - ハ 常識的な量をこえる物品
  - ニ 鉄砲、刀剣等
  - ホ 火薬、揮発油の発火または引火しやすいもの
  - ヘ その他、他の宿泊客の安全性を脅かす物件と認められるもの
- (8) 館内および客室内で高声、放歌または喧噪な行為等で、他の客様に不快感を与えたり迷惑をかけたりなさないでください。
- (9) 館内および客室内で賭博や公序良俗に反する行為をなさないでください。
- (10) 館内で許可なしに他のお客様に広告物の配布や、物品の販売、寄付・署名を集めたりなさないでください。
- (11) 他のお客様に不快感をあたえたり、迷惑をおかけしたりするような 疾病をおもちの方のご宿泊はお断りさせていただくことがあります。
- (12) 廊下やロビー等に所持品を放置なさないでください。
- (13) 館内および客室内でお客様に迷惑をかけるような写真撮影は固くお断りさせていただきます。
- (14) ご面会はロビーでお願いいたします。
- (15) 私共は多くて(最大でも、2昼夜の清掃不要希望をお受けするものとします。2昼夜を越えた場合は、施設管理約款に基づき、客室の衛生維持管理のため清掃を行うものとします。

## 第 1 条 (適用範囲)

当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。

2 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前頁の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

## 第 2 条（宿泊契約の申込み）

当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。

- (1) 宿泊者の住所、氏名、年齢、性別、国籍及び職業
- (2) 宿泊日及び到着予定時刻
- (3) 宿泊料金（原則として別表第 1 の基本宿泊料による。）
- (4) その他当ホテルが必要と認める事項

## 第 3 条（宿泊契約の成立等）

宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。

2 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料に充当し、第 6 条及び第 17 条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第 11 条の規定による料金の支払いの際に返還します。

3 第 2 条の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払い期日を指定するに当たり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

## 第 4 条（申込金の支払いを要しないこととする特約）

前条第 2 項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。

2 宿泊契約の申込みを承諾するに当たり、当ホテルが前条第 2 項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前頁の特約に応じたものとして取り扱います。

## 第 5 条（宿泊契約締結の拒否）

当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

- (1) 宿泊の申込が、この約款によらないとき
- (2) 満室により客室の余裕がないとき
- (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をする恐れがあると認められるとき
- (4) 宿泊しようとする者が、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(平成 4 年 3 月 1 日施行)による指定暴力団および 指定暴力団員等(以下「暴力団」および「暴力団員」とする)又はその関係者、その他反社会的勢力であるとき
- (5) 宿泊しようとする者が暴力団または暴力団員が事業活動を支配する法人、その他団体であるとき
- (6) 宿泊しようとする者が法人で、その役員のうち暴力団に当するものがあるとき
- (7) 宿泊しようとする者が他の宿泊者に著しい迷惑を及ぼす言動又は行為をしたとき

- (8) 宿泊しようとする者が宿泊施設もしくは宿泊施設職員(従業員)に対し、暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求を行い、あるいは、合理的範囲を超える負担を要求したとき、またかつて同様な行為を行ったと認められるとき
- (9) 宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき
- (10) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき
- (11) 宿泊しようとする者が泥酔等により他の宿泊者に迷惑を及ぼす恐れのあるとき
- (12) 宿泊しようとする者が予約した部屋又は当ホテル内において、「物品の販売等を行う」など自己又は第三者の利益を図る目的を秘して申し込みをされたとき
- (13) 宿泊しようとする者が、この約款の規定を遵守しないとき、又は予約時のキャンセル規定支払い規定を遵守しないとき

## 第 6 条 ( 宿泊の契約解除権 )

宿泊客は当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。

2 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合(第 3 条第 2 項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払を求めた場合であって、その支払により前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。)は、別表第 2 に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第 4 条第 1 項の特約に応じた場合にあつては、その特約に応じるに当たって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務 について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。

3 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊当日の午後 10 時(あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻を 2 時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

## 第 7 条 (当ホテルの契約解除権)

当ホテルは次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。

- (1) 第 2 条第 1 項の事項の明告を求めた場合において期限までにそれらの事項が明告されないとき。
- (2) 第 3 条第 2 項の申込金の支払を請求した場合において、期限までにその支払いがないとき
- (3) 第 5 条 (3) から (13) までに該当したとき。
- (4) 寝室での寝タバコ、消防施設等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則に従わないとき。

2 当ホテルが前頁の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

## 第 8 条(宿泊の登録)

宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。

- (1) 宿泊客の氏名、年齢、性別、住所及び職業
- (2) 外国人にあつては旅券番号、入国地及び入国年月日
- (3) 出発日及び出発予定時刻
- (4) その他当ホテルが必要と認める事項。

## 第9条（客室の利用時間）

宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、午後3時から翌朝11時までといたします。ただし、連続して宿泊する場合には、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。

2 当ホテルは、前頁の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には追加料金を申し受けます。

## 第10条（利用規則の遵守）

宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めてホテル内に掲示した利用規則にしたがっていただきます。

## 第11条（料金の支払）

宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳及びその算定方法は、別表第1に掲げるところによります。

2 前頁の宿泊料金等の支払は、日本の通貨又は当ホテルが認めた宿泊券及びクレジットカードにより、宿泊の登録の際又は当ホテルが請求した時、フロントにおいて行っていただきます。

3 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

## 第12条（当ホテルの責任）

当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの帰すべき事由によるものではないときは、この限りではありません。

2 当ホテルの宿泊に関する責任は宿泊客が当ホテルのフロントにおいて宿泊の登録を行った時に始まり、宿泊客が出発するために客室をあけた時に終わります。

3 当ホテルは、万一の火災等に対処するため旅客賠償責任保険に加入しております。

## 第13条（契約した客室の提供ができないときの取扱）

当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。

2 当ホテルは、前の規定にかかわらず他の宿泊施設のあっせんができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

## 第14条（寄託物等の取扱）

宿泊客がフロントにお預けになった物品又は現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが不可抗力である場合を除き、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、現金及び貴重品については、当ホテルがその種類及び価格の明告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルは5万円を限度としてその損害を賠償します。

2 宿泊客が、当ホテルにお持込みになった物品又は現金並びに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて 当ホテルの故意又は遺失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類及び価格の明告のなかったものについては、5万円を限度として当ホテルはその損害を賠償します。

3 美術品、骨董品などの品物はお預かりできません。

### 第 15 条 (宿泊客の手荷物又は携帯品の保管)

宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。

2 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられている場合において、当ホテルは原則として所有者からの照会の連絡を待ちその指示を求めます。所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、貴重品及び個人情報を含む物品については発見日を含め 7 日以内に最寄りの警察署に届け、その他の物品については 3 か月経過後処分いたします。ただし、衛生環境を損なう飲食物、たばこ、雑誌等は即日処分します。

3 前 2 項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管について 当ホテルの責任は、第 1 項の場合にあつては前条第 1 項の規定に、第 2 項の場合にあつては前条第 2 項の規定に準じるものとします。

### 第 16 条 (駐車場の責任)

宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車輛のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであつて、車輛の管理責任まで負うものではありません。

### 第 17 条 (宿泊客の責任)

宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

### 第 18 条 (準拠法と管轄裁判所)

当ホテルと宿泊客との間の宿泊契約に関する紛争は、日本法を準拠法とし、当ホテルの所在地を管轄する地方裁判所または簡易裁判所をもって専属管轄裁判所とします。

### 別表第 1 宿泊料金の内第 2 条第 1 項 第 3 条第 2 項及び第 11 条第 1 項関係)

		内 訳
宿泊客が支払うべき総額	宿泊料金	基本宿泊料(室料)
	追加料金	その他の利用料金
	税金	消費税

税法が改正された場合は改正された規定によるものとします。

### 別表第 2 違約金(第 6 条第 2 項関係)

■ キャンセル規定

## 1～9名

不泊	宿泊料金の100%
当日	宿泊料金の100%
前日	宿泊料金の80%
3日前から2日前まで	宿泊料金の50%
7日前から4日前まで	宿泊料金の20%

## 10名～

不泊	宿泊料金の100%
当日	宿泊料金の100%
前日	宿泊料金の80%
7日前から2日前まで	宿泊料金の50%
14日前から8日前まで	宿泊料金の20%
21日前から15日前まで	宿泊料金の10%

## (注)

1. %は宿泊料に対する違約金の比率です。
2. 契約日数が短縮した場合は、その短縮日数にかかわらず、1日分(初日)の違約金を収受します。
3. 当ホテルがインターネット等で販売する宿泊プランにおける宿泊契約等では、当ホテルが別途定めている違約金規定が適用される場合があります。この場合、当該違約金規定はこの約款に優先し、当ホテルは当ホテルに宿泊契約の申し込みをしようとする者及び宿泊客に対して、当該違約金をご請求いたします。

## TERMS AND CONDITIONS FOR ACCOMMODATION CONTRACTS

The HOTEL COURTLAND takes this opportunity to welcome you and to invite you to make full use of our facilities. Our accommodations and facilities.

are operated under rules similar to those of other hotels with international standards. The management kindly requests that hotel guests observe these rules and hopes that your stay with us be an enjoyable one. Provisions.

Governing Accommodations are clarified for your convenience. Guests are graciously requested to observe the following rules:

- (1) Do not use guest room for the purpose other than lodging without permission.
- (2) Do not use fire in the guest room and hallway for cooking or heating.
- (3) In order not to cause a fire hazard, do not smoke in bed, in nonsmoking rooms and in other places where smoking is not allowed.
- (4) Do not let your visitors in your room.
- (5) Do not move furniture from fixed positions within the hotel room.
- (6) Do not alter or rearrange the furniture and facilities in the room without permission of hotel officials.
- (7) Do not bring items into the hotel, such as animals and birds, offensive, smelling items, illegally-owned guns and swords, gasoline, explosives, inflammable items or bulky objects.
- (8) Do not annoy other guests by creating a noise in the room or in the hallways.
- (9) Do not gamble in the hotel and not to commit any offense against public order.
- (10) Do not use the hotel for soliciting business of any type unless specially authorized.
- (11) Hotel will not accommodate guests who have infectious diseases.
- (12) Do not leave your belongings in the lobby or the hallway at any time.
- (13) Photographing with in the hotel premises, either for commercial purpose or in cases where it would cause a nuisance for hotel guests, is strictly prohibited.
- (14) Please use the main lobby to meet with guests.
- (15) We shall accept your request of "Not necessary to clean the room" in two days and two nights at most. In case of over two days or two nights, we shall clean the room because of maintenance and hygiene of the room under the law of Facility Maintenance.

1. Contracts for Accommodation and related agreements between this Hotel and the Guest to be accommodated shall be subject to these Terms and Conditions. And any particulars not provided for herein shall be governed by laws and regulations and/or generally accepted practices.

2. In the case when the Hotel has entered into a special contract with the Guest insofar as such special contract does not violate laws and regulations and generally accepted practice, notwithstanding the preceding Paragraph, the special contract shall take precedence over the provisions of these Terms and Conditions.

(Application for Accommodation Contracts)

**Article 2** (Application for Accommodation Contract)

1. A Guest who intends to make an application for the Accommodation.

Contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following issues:

- (1) Name, age, sex, address, nationality and occupations of the Guest(s);
- (2) Date of accommodation and estimated time of arrival;
- (3) Accommodation Charges (based, in principle, on the Basic Accommodation Charges listed in the Attached Exhibit No.1.);
- (4) Other particulars deemed necessary by the Hotel.

**Article 3** (Conclusion of Accommodation Contracts, etc.)

1. A Contract for Accommodation shall be deemed to have been concluded if when the Hotel has duly accepted the application as stipulated in the preceding Article. However, the same shall not apply when it has been proved that the Hotel has not accepted the application.

2. The deposit shall be compensated, firstly for the Total Accommodation Charges by the Guest, then secondly for the cancellation charges under Article 6, and thirdly for the reparations under Article 17 as applicable, and the remainder, if any, shall be refunded at the time of the payment of the Accommodation Charges as stated in Article 11.

3. When the Guest has failed to pay the deposit by the date as stipulated in Paragraph 2, the Hotel shall treat the Accommodation Contract as invalid. However, the same shall apply only in the case where the Guest is thus informed by the Hotel when the period of payment of the deposit is specified.

**Article 4** (Special Contracts Requiring No Accommodation Deposit)

1. Notwithstanding the provisions of Paragraph 2 of the preceding Article, the Hotel may enter into a special contract requiring the accommodation deposit after the Contract has been concluded as stipulated in the same Paragraph.

2. When the Hotel has not requested the payment of the deposit as stipulated in Paragraph 2 of the preceding Article and/or has not specified the date of the payment of the deposit at the time the application for an Accommodation Contract has been accepted, it shall be treated as that the Hotel has accepted a special contract prescribed in the preceding Paragraph.

**Article 5** (Refusal of Accommodation Contracts)

The Hotel may not accept the conclusion of an Accommodation Contract under any of the following cases:

- (1) When the application for accommodation does not conform to the provisions of these Terms and Conditions;



- (2) When the Hotel is fully booked and no room is available;
- (3) When the Guest seeking accommodation is deemed liable to conduct himself in a manner that will contravene the laws or act against the public order or good morals in regard to his accommodation;
- (4). When the Guest seeking accommodation is belonged to criminal organization and their member as specified in the Restriction on Prevention of Unreasonable Behavior by Gangsters (enforced on March 1,1992) (hereafter, it is assumed criminal organizations and their members") or party concerned or Anti-Social organization and their member;
- (5) When the Guest seeking accommodation is belonged to a corporation or other organization which is under control of criminal organizations and their members:
- (6) When the person seeking accommodation is a juridical person and one of its officers is a member of a crime syndicate;
- (7) When the Guest seeking accommodation has made a remarkably annoying speech against other guests;
- (8) When the Guest seeking accommodation acts violently, threatens coercively makes an exorbitant demand or request that Hotel assume and unreasonable burden and / or have done such acts in the past, towards our employees;
- (9) When the Guest seeking accommodation can clearly detected as carrying an infectious disease;
- (10) When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities, malfunction of the facilities and / or other unavoidable.  
causes;
- (11) When the Guest seeking accommodation is heavily intoxicated and possible to disturb or annoy other guests.
- (12) When the Guest seeking accommodation conceals, in their application. for lodging, the goal of securing profit, either for themselves or for a third party, through the sale of items or other similar activities.
- (13) When the Guest seeking accommodation does not comply with these Terms and Conditions, or does not comply with cancellation terms or payment terms as of the time of reservation.

**Article 6** (Right to Cancel Accommodation Contracts by the Guest)

1. The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by so notifying the Hotel.
2. In the case when the Guest has cancelled the Accommodation Contract. wholly or partly due to causes for which the Guest is liable (except in the case when the Hotel has requested the payment of the deposit during the specified period as prescribed in Paragraph 2 of Article 3 and the Guest has cancelled. before the payment), the Guest shall pay cancellation charges as listed in the Attached Exhibit No.2. However, in the case when a special contract as prescribed in Paragraph 1 of Article 4 has been concluded, the same shall apply only when the Guest is informed of the obligation of the payment of the cancellation charges in case of cancellation by the Guest.
3. In the case when the Guest does not appear by 10 p.m. of the accommodation date (2 hours after the expected time of arrival if the Hotel is notified of it) without an advance notice, the Hotel may regard the Accommodation Contract as being cancelled by the Guest.

#### **Article 7 (Right to Cancel Accommodation Contacts by the Hotel)**

1. The Hotel may cancel the Accommodation Contract under any of the following cases:

- (1) When a clarification of the particulars in Paragraphs 1 of Article 2 has been requested and not complied with, within the designated period.
- (2) When the payment of accommodation deposit prescribed in Paragraph 2 of Article 3, had been requested by the Hotel but not been paid within the designated period.
- (3) When the case is applied to the Paragraphs 3 to the 13 on Article 5.
- (4) When the Guest does not observe prohibited actions such as smoking in bed, mischief to the firefighting facilities and other prohibitions of the Use Regulations stipulated by the Hotel.

2. In the case when the Hotel has cancelled the Accommodation Contract in accordance with the preceding Paragraph, the Hotel shall not be entitled to charge the Guest for any of the services in the future during the contractual period which he has not received.

#### **Article 8 (Registration)**

The Guest shall register the following particulars at the front desk of the Hotel on the day of accommodation.

- (1) Name, age, sex, address, nationality, and occupation of the Guest(s)
- (2) If foreigners, passport number, port and date of entry in Japan
- (3) Date and estimated time of departure
- (4) Other particulars which the hotel regards as necessary

#### **Article 9 (Occupancy Hours of Guest Rooms)**

1. The Guest is entitled to occupy the contracted guest room of the Hotel from 3 p.m. to 11 a.m. the next morning. However, in the case when the Guest is accommodated continuously, the Guest may occupy it all day long, except for the days of arrival and departure.

2. The Hotel may, notwithstanding the provisions prescribed in the preceding Paragraph, permit the Guest to occupy the room beyond the time prescribed in the same Paragraph. In this case, extra charges shall be paid.

#### **Article 10 (Observance of Use Regulations)**

The Guest shall observe the Use Regulation established by the hotel, which are posted within the premises of the Hotel.

#### **Article 11 (Payment of Accommodation Charge)**

1. The breakdown and method of calculation of the Accommodation Charges, etc. that the Guest shall pay is as listed in the Attached Table No.1.

2. Accommodation Charges etc. as stated in the preceding Paragraph shall be paid by Japanese currency, by a credit card, and by a hotel coupon which the hotel regards acceptable at the time of registration or

upon request by the Hotel.

3. Accommodation Charges shall be paid even if the Guest voluntarily does not utilize the accommodation facilities provided for him by the Hotel and are at his disposal.

**Article 12** (Liabilities of the Hotel)

1. The Hotel shall compensate the Guest for the damage if the hotel has caused such damage to the Guest in the fulfillment or the nonfulfillment of the Accommodation Contract and/or related agreements. However, the same shall not apply in the case when such damage has been caused due to reasons for which the Hotel is not liable.

2. The responsibility of this Hotel for accommodation begins from the time the Guest registers at the front desk, and terminates when he leaves his room.

3. Even though the Hotel has received the "PASS MARK"(Certificate of Excellence of Fire Prevention Standard issued by the fire station). furthermore, the Hotel is covered by the Hotel Liability Insurance in order to deal with unexpected fire and/or other disasters.

**Article 13** (Handling When the Hotel is Unable to provide Contracted Rooms)

1. The Hotel shall, when unable to provide contracted rooms, arrange accommodation of the same standard elsewhere for the Guest insofar as practicable with the consent of the Guest.

2. When arrangement of other accommodation cannot be made notwithstanding the provisions of the preceding Paragraph, the Hotel shall pay the Guest a compensation fee equivalent to the cancellation charges and the compensation fee shall be applied to the reparations. However, when the Hotel cannot provide accommodation due to causes for which the Hotel is not liable, the Hotel shall not compensate the Guest.

**Article 14** (Handling of Deposited Articles)

1. The Hotel shall compensate the Guest for the damage when loss, breakage or other damage is caused to the goods, cash or valuables deposited at the front desk by the Guest, except in the case when this has occurred due to inevitable causes. However, for cash and valuables, when the Hotel has requested the Guest to report its kind and value but the Guest has failed to do so the Hotel shall compensate the Guest within the limits of 50,000 yen.

2. The Hotel shall compensate the Guest for the damage when loss, breakage or other damage which is caused by some intention or negligence on the part of the Hotel, to the goods, cash or valuables which are brought into the premises of the Hotel by the Guest but are not deposited at front desk. However, for articles of which the kind and value has not been reported in advance by the Guest, the Hotel shall compensate the Guest within the limits of 50,000yen.

3. We cannot articles such as works of art and antiques, however, may not deposited.

**Article 15** (Custody of Baggage and/or Belongings of the Guest)

1. When the baggage of the Guest is brought into the Hotel before his arrival, the Hotel shall be liable to keep it only in the case when such a request has been accepted by the Hotel. The baggage shall be handed over to the Guest at the front desk at the time of check-in.
2. If any baggage or personal effects should be found in the room after a guest checks out, the hotel will, as a general rule, wait for contact from the owner of the items and follow any instructions they give concerning the items. In the event that we receive no instructions from the owner, or if the owner of the items cannot be determined, valuables, cash, and items. including personal information will be sent to the nearest police station. for safekeeping within 7 days. All other items will be kept at the hotel and disposed of after three months have passed. However, food, drink, tobacco, magazines, and other perishable items that could compromise the hygiene of the premises will be disposed of on the same day that they are discovered.
3. The Hotel's liability in regard to the custody of the Guest's baggage and belongings in the case of the preceding two Paragraphs shall be assumed in accordance with the provisions of Paragraph 1 of the Preceding Article in the case of Paragraph 1, and with the provisions of Paragraph 2 of the same Article in the case of Paragraph 2.

**Article 16** (Liability in Regard to Parking)

The Hotel shall not be liable for the custody of the vehicle of the Guest when the Guest utilizes the parking lot of the Hotel, as it shall be regarded that the Hotel simply offers the space for parking, whether the key of the vehicle has been deposited to the Hotel or not.

**Article 17** (Liability of the Guest)

The Guest shall compensate the Hotel for the damage caused through intention or negligence on the part of the Guest.

**Article 18** (Governing law and exclusive jurisdiction)

Any dispute between this hotel and a guest regarding the accommodation contract shall be governed by the laws of Japan, and the district court or summary court having jurisdiction over the location of this hotel shall be the court of exclusive jurisdiction.

Exhibit No.1: Calculation method for Accommodation Charges, etc. for

(Ref. Paragraph 1 of Article 2, Paragraph 2 of Article 3 and Paragraph 1 of Article 11)

		Breakdown
	Accommodation charge	Charge (Room Charge)

Total amount payable by the guest.	Additional fees	Other charges.
	Tax	Consumption Tax

Remark: These charges are subject to change under related Tax Laws concerned.

Exhibit No.2: Cancellation Charge for Hotels (Ref. Paragraph 2 of Article 6)

■ Cancellation Policy

1~9 People

No show	100% of room charge
On the day	100% of room charge
Day before	80% of room charge
3-2 days before	50% of room charge
7-4 days before	20% of room charge

More than 10 People

No show	100% of room charge
On the day	100% of room charge
Day before	80% of room charge
7-2 days before	50% of room charge
14-8 days before	20% of room charge
21-15 days before	10% of room charge

Remarks:

1. The percentages signify the rate of cancellation charges to the accommodation charges.
2. When the number of days contracted is shortened, cancellation charge for its first day shall be paid by the Guest regardless of the number of days shortened.